

授業科目	教育課程論				単位	2		
履修	選択	関連資格	栄教一種免		ナンバリング	NT24105J		
開講年次	2年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	新谷 恭明							
授業概要	教育課程は、教育目標をふまえて各学校において編成される教育内容の全体計画であり、学校教育の中核的役割をはたしている。近年、とくに学校の裁量の範囲が拡大される傾向のなか、どのような教育課程を編成するかという問題は、より重要性を増している。本授業では、教育課程編成の原理や意義だけでなく、学校教育の内容を規定している学習指導要領の特徴や内容等について基礎的な理解を深めるとともに、教育目標や評価、学力問題などについて実例をもとに具体的に学習する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育課程の意義、編成の原理と方法などの基本的事項について理解することができる。 2. 学習指導要領の内容と特徴について理解することができる。 3. 教育課程改革論など教育課程の現状や課題について理解することができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	100						100	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
教育課程に関わる教育法制、学習指導要領の各領域の具体的内容、現行学習指導要領の特徴、学力、評価、教科書などに関わる制度や内容について、教育実態に即して発展的応用的に理解し、説明することができる。				教育課程に関わる教育法制、学習指導要領の各領域の具体的内容、現行学習指導要領の特徴、学力、評価、教科書などに関わる制度や内容について、基礎的基本的に理解し、説明することができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ:教育課程とは何か 講義の計画及び学校教育における教育課程の意義について検討する。	講義	復習:該当部分の復習	90
2	テーマ:教育課程の編成原理(1) 課程主義と年齢主義、経験主義と系統主義	講義	復習:該当部分の復習	90
3	テーマ:教育課程の編成原理(2) 陶冶と訓育、スコープとシーケンス	講義	復習:該当部分の復習	90
4	テーマ:教育課程の編成原理(3) 工学的アプローチと羅生門的アプローチ、hidden curriculum	講義	復習:該当部分の復習	90
5	テーマ:日本の教育課程の原型	講義	復習:該当部分の復習	90
6	テーマ:戦後教育改革と学習指導要領	講義	復習:該当部分の復習	90
7	テーマ:学習指導要領の変遷	講義	復習:該当部分の復習	90
8	テーマ:平成29年3月改訂学習指導要領の基本的考え方	講義	復習:該当部分の復習	90
9	テーマ:学習指導要領について(1) 教育課程の役割について	講義	復習:該当部分の復習	90
10	テーマ:学習指導要領について(2) カリキュラムマネジメントについて理解する	講義	復習:該当部分の復習	90
11	テーマ:学習指導要領について(3) 教育課程の編成について	講義	復習:該当部分の復習	90
12	テーマ:学習指導要領について(4) 教育課程の実施と学習評価	講義	復習:該当部分の復習	90
13	テーマ:学習指導要領について(5) 発達の支援	講義	復習:該当部分の復習	90
14	テーマ:教育課程の設計	講義	復習:該当部分の復習	90
15	テーマ:ふりかえり 学んだことを振り返り、成果の確認を行う。	講義	授業全体の要点の確認と復習	90
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	免許科目に関わる学習指導要領を準備し、主体的に参加する態度が必要である。			
テキスト	学習指導要領は教材として使うので、『中学校学習指導要領』及び『高等学校学習指導要領』は入手しておくこと。どの免許をめざすにしても関連は深いので2冊とも必ず持つておくこと。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	適宜紹介する			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	予習、復習をおこない、授業内容を確実に身につけてください。また、学校教育に関わる新聞、雑誌などの記事を読んだり、TVの教育関連番組を視聴し、教育の動向について関心をもつことが大事です。			
達成度評価に関するコメント	試験、提出物の内容等については、授業の中で適宜指示する。			